

## 13 宮滝のおう穴

—大自然の力のすごさが実感できます—

憲司君、先日はお手紙ありがとうございます。中学生生活を楽しんでいる様子がよく分かりました。理科の教科書が2冊になったとのこと、第1分野と第2分野ですね。今頃だと、第2分野で川のはたらきの1つ・侵食を勉強しているのではないのでしょうか。

侵食といえば、この写真を見てください。なんだと思いますか。誰かが細工したみたいですね。実は川の水のはたらきでできた穴なのです。この穴の直径はおよそ1mもあります。でも、この写真を撮るのにはちょっと失敗しました。それは、何か大ききの基準になるものを置いておかな



かったことです。今、「物差しでなくてもいいから、何か、長さの基準になるものを傍に置いておけば良かったなあ」と反省しています。測定するという事は理科の勉強ではとっても大切なことですからね。それはさておいて、今日はこの穴のことをお話することにします。理科の勉強の参考にしてください。

この写真を撮ったのは、吉野川の上流、宮滝の付近です。国道169号線の宮滝大橋のあたりから細い道を降りて行くと、吉野川の河原に出ます。このあたりは川の流れで削られた切り立った岩で、この岩の上に穴があいているのです。

この穴は、岩のくぼみに入った砂やれきが水の流れで激しく動き、

この岩を削り取ってできたものなのです。穴が大きくなるにつれて、大きなれきが入り込み、この大きなれきが激しく動き、削り取っていったのです。このようにしてできた穴を「おう穴」と言います。昔は、「甌穴」と書きましたが、今ではこんな難しい漢字を使わなくなりました。またの名は「かめ穴」です。水をいれるかめ(瓶)のような穴という意味です。英語のポットホールも同じ意味です。水を入れるポットです。でも、このおう穴、今のように大きくなるまでにどのくらいかかったのでしょうか。ちょっと想像がつかない長い時間ですね。

ひまができれば、一度来ませんか。おう穴の探検に行きましょう。また、この近くには吉野歴史資料館があり、このあたりで出土した縄文時代から奈良時代までの遺物や遺構が展示されています。宮滝には、飛鳥時代には持統天皇が30回以上もお出でになり、奈良時代には吉野離宮が造営されたそうです。ですから、万葉集にも出てきます。理科だけではなく、国語や歴史の勉強にも面白いところなのです。

短歌の会に入っておられるおばあちゃんも誘って来てはいかがですか。待っています。皆さんによろしく。

(やまと・平成19年7月号所載)

## スポットの案内

近鉄大和上市駅から奈良交通バス「宮滝」下車すぐ、吉野川の河原です。立ち入りは自由ですが、危険なところに近づかないように気を付けてください。

吉野歴史資料館は、電話 0746-32-1349、月曜日・火曜日と12月1日～2月末日は休館です。

## 理科のワンポイント「海水による侵食」

海のない奈良県を離れ、和歌山県から三重県に向かって、海沿いの国道 42 号線を走っていくと、海水による侵食の跡をたくさん見ることができます。

### 1 円月島(えんげつとう)…

南紀白浜のシンボルとして有名です。島の中央に侵食によってできた月のように円い穴があり、このことから円月島という名前がつけました。でも、しだいに穴が大きくなっていったら心配ですね。



### 2 三段壁洞窟(さんだんぺきどうくつ)…これも白浜町の名所です。エレベーターで 36m 降りたところに侵食によって作られた洞窟があり、200m もある通路には今も激しい波が打ち寄せています。

### 3 千畳敷(せんじょうじき)…太平洋に面したスロープです。軟らかい砂岩のため波による侵食を受けて複雑な形になっています。畳を 1000 枚も敷ける広さだということから千畳敷と名付けられていますが、本当は 4ha もあるのだそうです。



### 4 虫食い岩…古座川町まで行くと次ページの写真のような虫に食われたような形の岩を見ることができます。中には、ボタンの花のように見えるということから、牡丹(ボタン)岩と呼ばれているもの

もあります。これも海水による侵食なのです。

#### 5 橋杭岩(はしぐいいわ)…

直線状に大小 40 あまりの岩が立ち並び橋の杭のように見えることから、橋杭岩と呼ばれています。端っこまで 850m もあるそうですが、干潮のときには中ほどまで歩いて行けます。



この橋杭岩には次のような言い伝えがあります。

昔、弘法大師があまのじゃくと、串本からずーっと沖にある島まで、あくる朝までに橋をかけることができるかどうかとい



う賭けをしたそうです。仏様の手助けがあったのでしょうか、弘法大師は橋の杭をほとんど作り終え、この分では日の出までにでき上がりそうになりました。あまのじゃくは「このままだと負けてしまう」とニワトリの鳴きまねをして、弘法大師にもう朝が来たと勘違いさせました。それとは知らぬ弘法大師はほとんどでき上がった橋を途中でやめてしまったために橋の杭だけが残っているというのです。

#### 6 鬼ヶ城(おのがじょう)…石英粗面岩の大岸壁が東西 1.2 km にわた

って連なっています。この崖は階段のようになっていて、全部で 6 段、1 段の高さは 2~4m、このことから何度も隆起したことが分かります。ここはもう三重県です。